# LAN DISK Backup Reader 取扱説明書

「LAN DISK Backup Reader」は、専用フォーマットされたハードディスクにバックアップしたデータを、パソコンにつないで簡単に読み出せるリードツールです。

LAN DISK が起動しないなどの緊急事態でもバックアップファイルの取り出しが可能になります。

### ご注意

- LAN DISK Backup Reader は、読み取り専用です。書き込みには対応しておりません。
- ●ミラーリング機能で使用していたミラーディスク内のデータは読み出しできません。LAN DISK で専用フォーマットしたハードディスクのみが対象となります。
- HDL-H シリーズの場合、すべての RAID モード、増設 HDD に対して暗号化することができます。そのため、HDL-H シリーズが何らかの障害で使用できなくなった場合、増設 HDD のデータも LAN DISK BackupReader で読み出しできなくなります。(正常動作する HDL-H シリーズとロックキーがあれば読み出しできます。)

# 対応 OS

[LAN DISK Backup Reader] は以下の OS に対応しています。

- ・Windows 8.1 (64 ビット版 /32 ビット版)
- ・Windows 8 (64 ビット版 /32 ビット版)
- ・Windows 7 (64 ビット版 /32 ビット版)
- ・Windows Vista (64 ビット版 /32 ビット版)
- ・Windows XP (32 ビット版のみ)
- ※ Windows XP で Backup Reader をご利用になる場合、バックアップ HDD に作成されたフォルダー数の合計が約 40000 個を超えると一部 フォルダーを参照できなくなることがあります。その場合は Windows Vista 以降 にて、データの参照をお試しください。

# 使用方法

使用できる可能性のあるボリューム一覧が表示されますので、バックアップハードディスクにチェックを付け、[実行]ボタンをクリックします。
 →ドライブがマウントされます。
 ※マウントしたドライブが専用フォーマットのボリュームではなかった場合は、ボリュームのチェックを外して[実行]ボタンをクリック

Reader] を起動します。

してください。

→ [Backup Reader] → [LAN DISK Backup Reader] を順にクリックし [LAN DISK Backup



Windows 8、8.1 の場合

 クイックバー(画面左下)の[エクスプローラー]
 →[コンピュータ]から、割り当てられたドライブレター(手順2の画面ではG)のディスクをダブルクリックします。

 Windows 8、8.1 以外の場合

 [コンピューター]から、割り当てられたドライブレター(手順2の画面ではG)のディスクをダブルクリックします。

これでデータを読み込むことができます。

## ご注意

●本ソフトを終了するとマウントされたドライブが認識されなくなりますので、データ読み出し後に[終了]してください。

# 「再インストールしてください」と表示されたら…

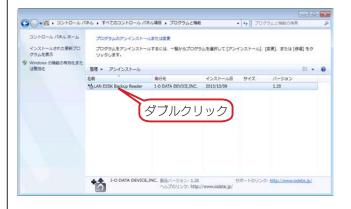
●右の画面が表示されたら、いったん「LAN DISK Backup Reader」を削除してから、 再インストールしてください。



# 手順例



**2** [LAN DISK Backup Reader] をダブルクリック



**3** [はい] ボタンをクリックします。



4 [完了] ボタンをクリックします。 いったん、パソコンが再起動されます。



**5** 再起動完了後、再度インストールします。